

令和３年度六ヶ所村立小中学校通学路対策状況一覧表 (泊小学校・泊中学校学区)

点検日：令和３年９月２日

地図上の番号	危険箇所の位置	危険である理由	対策内容（案）	対策状況	事業主体
①	村道泊川原南９号線 (泊小中学校門前)	下り坂でスピードが出やすい。小中幼の施設が通りに隣接しているため、送迎時の混雑による交通事故が予想される。また、校門前に横断歩道がないため、斜め横断をしなければ渡れない状況がある。	現況の歩道と横断歩道を利用するよう通学指導で対応する。 校門前の横断歩道は、泊団地からの児童生徒のみの利用が考えられるため、整備しない。泊こども園が建設されたことにより、園児の通行が想定されるため、こども園前に横断歩道の整備を検討する必要がある。	通学指導実施済み	学校
②	村道川原南９号線と泊中央線のＴ字路	Ｔ字の交差点であるのに、停止線や止まれの標識、横断歩道が無く、かなり危険な状況にある。 また、冬季間は下り坂のために止まれないで交通事故が発生している箇所でもある。	Ｔ字路交差点は、優先道路が明確であるため、止まれ標識や停止線は基本的には設置しない。 横断歩道の整備を検討する上で、利用人数を調査する。	調査の結果、横断需要が認められなかったため、横断歩道の設置は見送ることとする。	横断歩道：警察 人数調査：学校
③	泊診療所付近交差点 村道泊中央線と泊川原北８号線の交差点	歩行者信号はあるが、診療所側からの止まれの標識や停止線が無い。	泊保育所前の横断歩道の移設を検討する。 利用人数を調査する。	調査の結果、横断需要が認められなかったため、横断歩道の設置は見送ることとする。	横断歩道：警察 人数調査：学校
④	国道338号と村道泊地区ふれあいセンター線のＴ字路	下り坂でスピードが出やすい上、ふれあいセンター側からの通路に止まれの標識が無く、直進してきた車と施設から出ようとする車の接触事故が予想される。 生徒が自転車で歩道を利用する場合、花壇との境界にガードになるものが無いため、花壇整備している方との接触事故や、バイパスから施設内へ・施設内からバイパスへ出ようとする車との接触事故が予想される。	ふれあいセンター線側からみて、北側の草刈りを実施し、見通しをよくする。 自転車の走行については通学指導で対応する。	草刈り：実施済み 通学指導：実施済み	草刈り：県道路管理者 通学指導：学校
⑤	村道泊中央線 食彩館もりた～泊保育所	道路が狭い上、緩いカーブの連続で見通しが悪い。 また、大型車両（バス）の通行があるにもかかわらず、路上駐車等が多く、登下校で徒歩通学している児童生徒の通行の妨げになっている。	路上駐車は村の広報等で注意喚起する。児童生徒に対しては通学指導で対応する。	通学指導実施済み	通学指導：学校
⑥	国道338号 泊地区	道路が狭く大型車両の利用が多い状況であるのに、片方にしか歩道が無かったり、双方にガードレールが無い。交通量が多い上、車両のスピードの出しすぎで危険。定期的に草刈りが行われていないため、草が歩道を狭くし、安全に通れるスペースが確保されていない。旧泊中学校からカロライナまで防犯灯が設置されていない。	歩道の草刈りを定期的実施する。 防犯灯は令和４年度以降に設置を検討する。	草刈り：実施済み 防犯灯：設置済み	草刈り：県道路管理者 防犯灯：総務課

令和３年度六ヶ所村立小中学校通学路対策状況一覧表 (尾駁小学校・第一中学校学区)

点検日：令和３年８月３１日

地図上の番号	危険箇所の位置	危険である理由	対策内容（案）	対策状況	事業主体
①	レイクタウン寮９番館付近交差点	横断歩道が設置されていないため、横断時危険である。 スピードを出す車が多い。積雪時は見通しが悪い。	横断歩道設置を検討するにあたり、利用人数（なかよし塾含む）を調査する。	横断歩道設置済み	横断歩道：警察 人数調査：学校及び学務課
②	縦貫タクシー付近交差点	交通量が多く、見通しも悪いため、横断時危険である。	県用地となっている部分の草刈り、枝払いを実施し、見通しを良くする。	枝払い実施済み 木伐採済み 止まれ表示改修済み	県道路管理者 村道路管理者
③	尾駁西社宅付近交差点	交通量が多く、見通しも悪いため、横断時危険である。 積雪時は特に見通しが悪い。	道路改良を検討する。	道路改良事業実施中	建設課
④	安在所前交差点	一時停止をしない車が多く、ウインカーを点けずに曲がる車がいるため、歩行及び横断時危険である。	取締りを実施する。	取締りを実施済み	警察
⑤	国道338号と村道尾駁中央２号線のＴ字路	村道からの見通しが悪く、横断歩道が設置されていないため、横断時危険である。	国道の前後がカーブであることから横断歩道は設置はできないため、通学指導で対応する。	通学指導実施済み	学校
⑥	国道338号 尾駁地区	片側に歩道が設置されているが、幅が狭く、交通量も多いため歩行時危険である。	村から県へ要望する。 地権者からの了解を得ることができれば整備が可能である。	歩道整備を検討中 暫定対策として外側線の設置を検討する。	県道路管理者
⑦	国道338号 猿子沢団地前（バス停）	朝の時間帯は交通量が多く、横断時危険である。スピードを出す車もいる。	横断歩道は設置されているため、通学指導で対応する。	通学指導実施済み	学校
⑧	横浜六ヶ所線 二又地区	朝・夕の交通量が多く、歩道が整備されていないため、バス停までの歩行及び横断が危険である。	バス停を変更を検討する。看板等で注意喚起する。	・バス停変更済み ・看板設置済み	学務課
⑨	東北横浜線 戸鎖地区 戸田商店前	道路が狭く、スピードを出す車がいるため、横断時危険である。	バス停を村道戸鎖前田２号線の方へ変更する。	バス停変更済み	学務課

令和３年度六ヶ所村立小中学校通学路対策状況一覧表 (千歳平小学校・第二中学校学区)

点検日：令和３年８月３１日

地図上の番号	危険箇所の位置	危険である理由	対策内容（案）	対策状況	事業主体
①	村道千歳平１号・２号幹線 旧交番交差点	見通しは良いが、どの方向も優先の道路ではないため、注意不足等で事故につながる可能性がある。	規制を撤去する場合、優先となる方をどちらの路線にするかを自治会から意見聴収し検討する。	優先をつけることが厳しいため、規制を撤去することができないため、取り締まりを行い対応する。	警察
②	村道千歳平２号幹線	朝・夕は交通量が多く、スピードを出す車が多いため、歩行及び横断時危険である。	歩道用の外灯が設置されていないため令和４年度以降設置し、見通しを良くする。	道路側に向けて既設の防犯灯が設置されていることから、必要性について検討する。	総務課
③	村道千歳平２号幹線、千歳・睦栄線交差点	見通しが悪く、カーブミラーが設置されていない。また、交通量の多い道路（千歳平２号幹線）の方に、一時停止標識があるため危険である。	カーブミラーの整備を検討する。 一時停止標識は現状のままとする。消えかけている停止線を引き直す。	カーブミラー：令和７年度設置済み 停止線：上申済み	カーブミラー：総務課 停止線：警察
④	野辺地六ヶ所線 旧千歳中学校前	スピードを出す車が多く、歩行及び横断時危険である。	外灯が少ないため令和４年度以降追加で設置を検討し、見通しを良くする。	令和４年度に東北電力の寄贈により防犯灯設置済み。	総務課

令和３年度六ヶ所村立小中学校通学路対策状況一覧表 (南小学校・第二中学校学区)

点検日：令和３年８月３１日

地図上の番号	危険箇所の位置	危険である理由	対策内容（案）	対策状況	事業主体
①	国道394号 ファミリーマート付近～学校	交通量が多く、歩道が設置されていないため、歩行時危険である。	村から県へ要望する。 事業実施における具体的な内容については、 県と村で協議の上、検討する。	通学指導実施済み	県道路管理者
②	国道338号 平沼地区	交通量が多く、歩道が設置されていないため、バス停⇄自宅間の歩行及びバスを待っている間危険である。	村から県へ要望する。 一気に歩道整備するのは難しいが、地権者の 了解を得ることができれば、一部ずつの整備 が可能である。通学指導で対応する。	通学指導実施済み	県道路管理者 通学指導：学校
③	国道338号 前川橋	橋の片側にしか歩道がないため、バス停⇄自宅間の歩行が危険である。	現況の片側のみの歩道を利用するよう、通学 指導で対応する。	通学指導実施済み	学校
④	村道平沼高瀬川線接続線と国道 338号のＴ字交差点 平沼郵便局付近	平沼高瀬川線から国道338号への抜け道として 通行する車が多く、歩行時危険である。	通勤車両や大型車が村道（平沼バイパス）を 通行するよう対策を検討する。	県：区画線を設置済み 村：企業へ注意喚起を通知済み	県道路管理者 建設課
⑤	国道338号 いやさか自動車前（バス停）	交通量が多く、スピードを出す車がいるため、 横断時危険である。	バス停の位置の変更を検討する。	バス停変更済み	学務課
⑥	国道338号 倉内団地入口（バス停）	交通量が多く、スピードを出す車がいるため、 横断時危険である。	倉内団地内で乗降するよう、バス停の位置を 変更する。	バス停変更済み	学務課
⑦	村道倉内中央線 旧倉内集会所付近	カーブで建物があり車が見えないため、歩行 時危険である。	見通しが悪いのは解消が難しいため、通学指 導で対応する。 カーブ内にある横断歩道を撤去する。	・通学指導実施済み ・令和３年度に既に撤去上申済み	通学指導：学校 横断歩道：警察
⑧	倉内コミュニティセンター出口	コミュニティセンターから反対側へ横断する 際、木があり目視しにくい。	通学指導で対応する。	通学指導実施済み	学校
⑨	村道倉内中央線、倉内道ノ上線 交差点	横断歩道が設置されていないため、横断時危険 である。	倉内中央線の一時停止線を下げて、佐々木商店 前の横断歩道の移設を検討する。	交通量調査の結果、利用者が少人数 であったため、現況のままとする。	警察

通学路要対策箇所図(泊小・泊中学区①)



④国道338号と村道泊地区ふれあいセンター線のT字路

国道が下り坂でスピードが出やすい上、ふれあいセンター側からの道路に止まれの標識がない。



③泊診療所付近交差点

村道泊中央線と泊川原北8号線の交差点
歩行者信号はあるが、診療所側からの止まれの標識や停止線が無い。

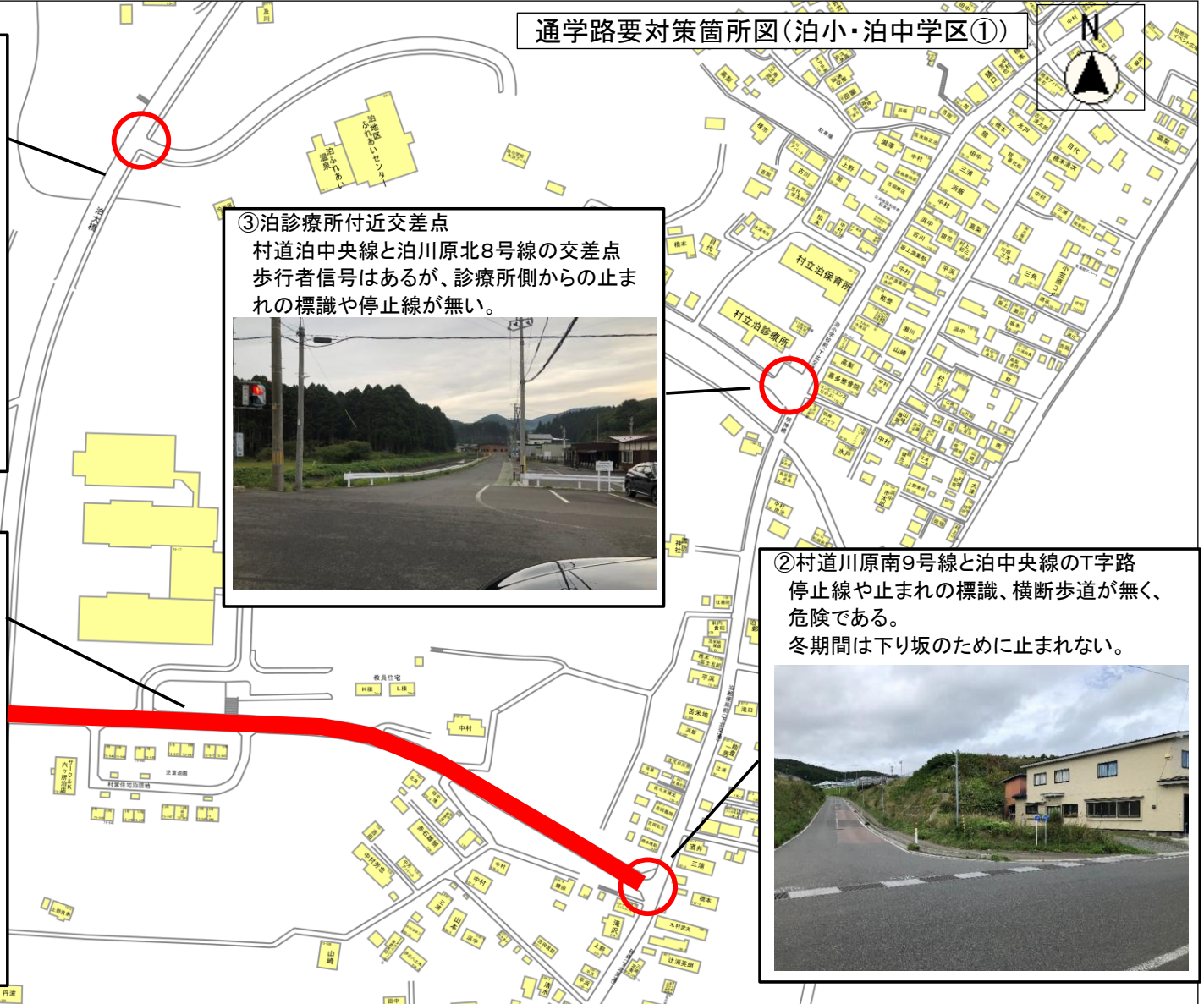


①村道泊川原南9号線(泊小中学校門前)

下り坂で車のスピードが出やすい。
校門前に横断歩道がないため、斜め横断をしなければ渡れない状況。



②村道川原南9号線と泊中央線のT字路
停止線や止まれの標識、横断歩道が無く、危険である。
冬期間は下り坂のために止まらない。



通学路要対策箇所図(泊小・泊中学区②)



⑤村道泊中央線 食彩館もりた～泊保育所
道路が狭い上、緩いカーブの連続で見通しが悪い。路上駐車がが多く、児童生徒の妨げになっている。



通学路要対策箇所図(泊小・泊中学区③)

防犯灯が設置されていない。



草が歩道を狭くしている部分がある。



⑥国道338号

道路が狭く大型車両の利用が多い。
片側にしか歩道がなく、双方にガードレールがないため、歩行時及び自転車走行時危険である。



①レイクタウン寮9番館付近交差点
横断歩道が設置されていないため、
横断時危険である。
スピードを出す車が多い。積雪時は
見通しが悪い。



尾駁小学校

第一中学校

通学路要対策箇所図(尾駁小・一中学区①)

N



④安在所前交差点
一時停止をしない車が多く、ウイン
カーを点けずに曲がる車があるた
め、歩行及び横断時危険である。



六ヶ所村役場

③尾駁西社宅付近交差点
交通量が多く、見通しも悪いので、横
断時危険である。積雪時は特に見通し
が悪い。



②縦貫タクシー付近交差点
交通量が多く、見通しも悪いので、横断
時危険である。



⑤国道338号と村道尾駁中央2号線のT字路
村道からの見通しが悪く、横断歩道が設置
されていないため、横断時危険である。



通学路要対策箇所図(尾駸小・一中学区②)



⑦猿子沢団地前(バス停)

朝の時間帯は交通量が多く、横断時危険である。スピードを出す車もある。

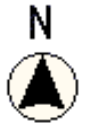


⑥国道338号 尾駸地区

片側に歩道が設置されているが幅が狭く交通量も多いため歩行時危険である。



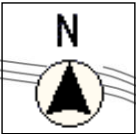
通学路要対策箇所図(尾駱小・一中学区③)



⑧横浜六ヶ所線
朝・夕の交通量が多く、歩道がないため
バス停までの歩行及び横断が危険である。



通学路要対策箇所図(尾駱小・一中学区④)



⑨東北横浜線 戸田商店前(バス停)
道路が狭く、スピードを出す車がある
ため、横断時危険である。



熊高田工業
砂利採取場



通学路要対策箇所図(千歳平小・二中学区①)



①村道千歳平1号・2号幹線 旧交番交差点
見通しは良いが、どの方向も優先の道路ではないため、注意不足等で事故につながる可能性がある。

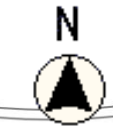


②村道千歳平2号幹線

朝・夕は交通量が多く、スピードを出す車が多いため、歩行及び横断時危険である。



通学路要対策箇所図(千歳平小・二中学区②)



③村道千歳平2号幹線、千歳・睦栄線交差点
見通しが悪く、カーブミラーが設置されていない。
また、交通量の多い道路(千歳平2号幹線)の
方に、一時停止標識があるため危険である。



④野辺地六ヶ所線 旧千歳中学校前
スピードを出す車が多く、歩行及び横断時危
険である。



通学路要対策箇所図(南小・二中学区①)



- ①国道394号 ファミリーマート付近～学校
交通量が多く、歩道がないため、歩行時危険である。



- ⑤国道338号 いやさか自動車前(バス停)
交通量が多く、スピードを出す車がいるため、横断時危険である。



第二中学校

通学路要対策箇所図(南小・二中学区②)



②国道338号 平沼地区

交通量が多く、歩道がないため、
バス停⇄自宅間の歩行及びバスを待つ
ている間危険である。



④村道平沼高瀬川1号線と国道338
号のT字交差点 平沼郵便局付近
村道から国道への抜け道として利
用する車が多く、歩行時危険である。



③国道338号 前川橋

橋の片側にしか歩道がないため、バ
ス停⇄自宅間の歩行が危険である。



通学路要対策箇所図(南小・二中学区③)



⑨村道倉内中央線、倉内道ノ上線交差点
横断歩道がないため、横断時危険である。



⑧倉内コミュニティセンター出口
コミュニティセンターから反対側に横断
する際、木があり目視しにくい。



宇前谷地

⑥国道338号 倉内団地入口(バス停)
交通量が多く、スピードを出す車がある
ため、横断時危険である。



⑦村道倉内中央線 旧集会所付近
カーブで建物があり車が見えないため、
歩行時危険である。



倉内コミュニティ
センター